



南部町

議会だより

No.43

平成25年
10月25日発行

<http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



静岡県・富士宮市との合同地震防災訓練

平成25年
9月定例会
第2回臨時会

- ◆ 平成25年度一般会計・特別会計補正予算 (P2~3)
- ◆ 平成24年度一般会計・特別会計決算 (P4~6)
- ◆ 監査委員の意見書 (P6)
- ◆ 総括質疑 (P8)
- ◆ 委員会レポート (P9~12)
- ◆ 3議員が町政を問う (P13~15)

1,021万3千円を追加

- 町道維持・新設改良工事関係費 4,755万円
- 林道整備工事関係費 2,094万円
- 農道水路改良工事費 1,500万円
- 地域の防災力を高める支援事業補助金 962万円
- 婚活プロジェクト実行委員会補助金 20万円
- 交流促進施設(水道整備)事業費予算組替 △1億181万円

一般会計

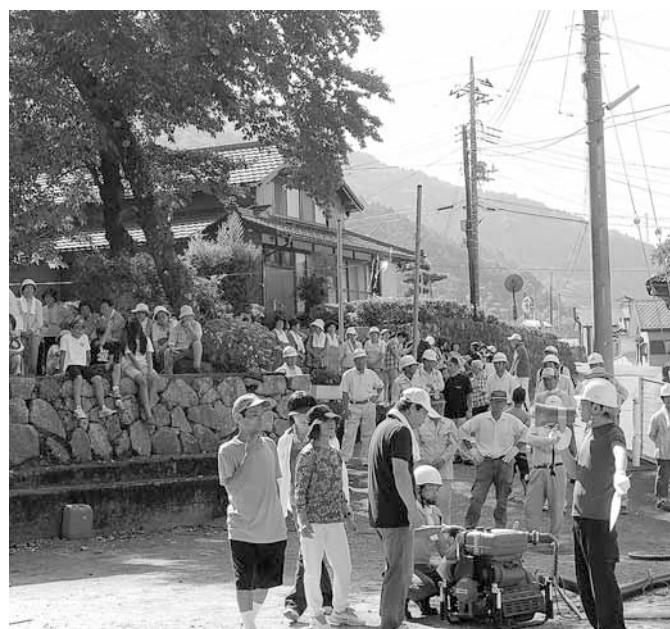
防費、教育費等です。
(賛成・全員)

補正額は、1,021万3千円を
追加し、予算の総額は、52億1,3
25万7千円です。
主な使いみちは、総務費、民生費、
衛生費、農林水産業費、土木費、消

平成25年9月定例会は、9日に開会し、報告1件、条例5件、規約変更1件、一般会計補正予算・特別会計補正予算6件、一般会計決算認定・特別会計決算認定9件、人事案件1件、発議3件のすべてを可決し、20日閉会した。



町道境川梅島線改良工事箇所



防災訓練（内船中区）

6会計総額 1億9,508万円を追加

- 西部簡易水道改良費(予算組替) 8,850万円
- 国民健康保険給付費 4,714万円
- 介護保険一般会計繰出金基金積立金 3,876万円



交流促進施設水道整備工事箇所

簡易水道

補正額は、9,459万6千円を追加し、予算の総額は、4億3,713万8千円です。

主な使いみちは、西部簡易水道改良(交流施設関係)費等です。

(賛成・全員)

円です。
主な使いみちは、一般会計繰出金です。

(賛成・全員)

国民健康保険

補正額は、4,866万3千円を追加し、予算の総額は、9億1,694万7千円です。

主な使いみちは、療養・高額療養費等です。

事業勘定

補正額は、3,918万9千円を追加し、予算の総額は、10億8,065万7千円です。

主な使いみちは、給付準備基金積立金、一般会計繰出金等です。

(賛成・全員)

補正額は、109万5千円を追加し、予算の総額は、1億7,150万8千円です。

(賛成・全員)

直営南部診療施設勘定

補正額は、591万7千円を追加し、予算の総額は、2億6,491万1千円です。

主な使いみちは、一般会計繰出金です。

(賛成・全員)

富沢財産区

補正額は、37万2千円を追加し、予算の総額は、115万2千円です。

主な使いみちは、山道整備委託料です。

補正額は、37万2千円を追加し、予算の総額は、115万2千円です。

(賛成・全員)

後期高齢者医療

補正額は、591万7千円を追加し、予算の総額は、2億6,491万1千円です。

主な使いみちは、一般会計繰出金です。

(賛成・全員)

実質収支黒字決算

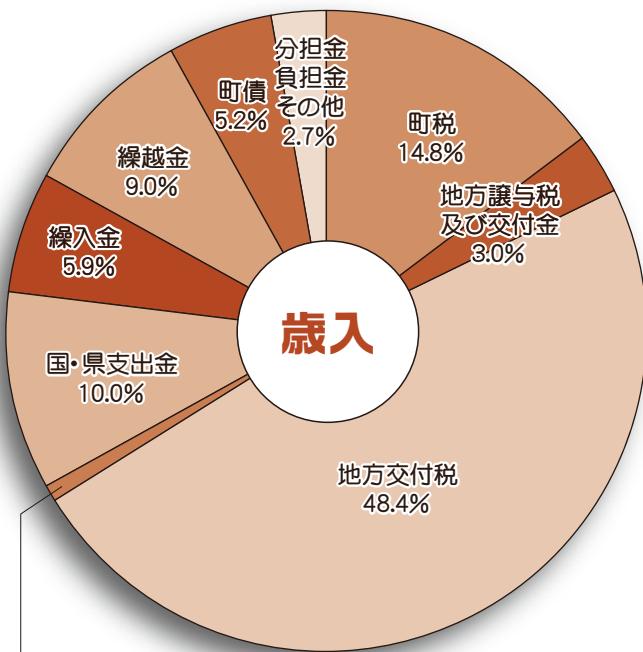
決算額は、歳入総額66億1,504万円、歳出総額は60億7,373万円、歳入歳出差引額は、5億4,131万円で、黒字決算となりました。

=この決算は平成24年4月から平成25年3月までの状況です。=

歳入

66億1,504万円

科目名	歳入
町 税	9億7,577万円
地方譲与税及び交付金	1億9,843万円
地 方 交 付 税	31億9,981万円
使用料及び手数料	6,710万円
国・県 支 出 金	6億6,540万円
繰 入 金	3億8,725万円
繰 越 金	5億9,354万円
町 債	3億4,630万円
分担金・負担金・その他	1億8,144万円



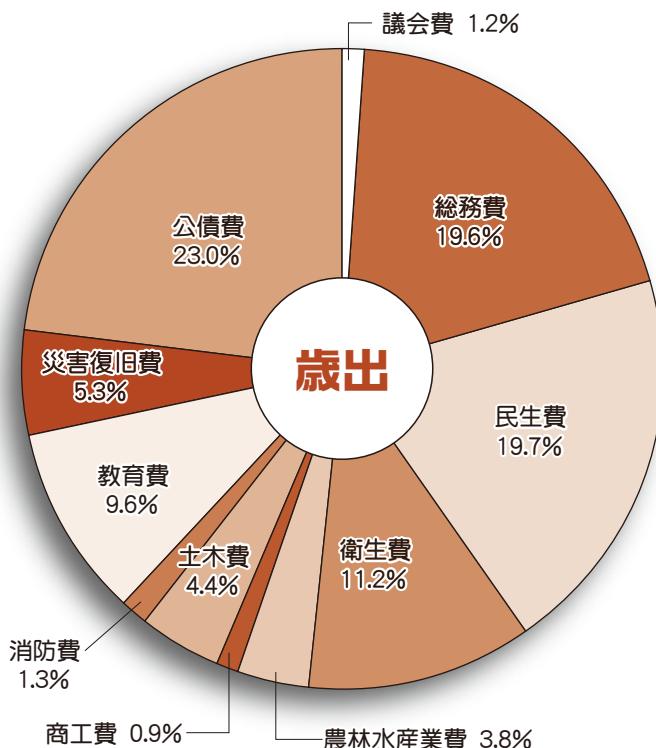
一般会計

歳入

地方交付税
48.4%

歳出

60億7,373万円



科目名	歳出
議 会 費	7,142万円
総 務 費	11億8,692万円
民 生 費	11億9,355万円
衛 生 費	6億8,035万円
農 林 水 産 業 費	2億3,183万円
商 工 費	5,642万円
土 木 費	2億6,752万円
消 防 費	8,074万円
教 育 費	5億8,134万円
災 害 復 旧 費	3億2,377万円
公 債 費	13億9,987万円

9会計の歳出総額は29億8,979万円

- 介護保険給付費 9億3,597万円
- 国民健康保険給付費 6億4,603万円
- 後期高齢者医療費 1億2,189万円
- 水道施設整備費 7,158万円

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額
簡易水道事業特別会計	3億7,547万円	3億7,064万円	484万円
指定居宅サービス特別会計	6,447万円	5,922万円	525万円
国民健康保険 特 別 会 計	事業勘定 10億5,013万円	9億7,909万円	7,104万円
	南部診療施設勘定 2億1,575万円	2億0,432万円	1,143万円
	万沢診療施設勘定 9,444万円	7,991万円	1,453万円
介護保険特別会計	10億8,271万円	10億4,413万円	3,858万円
後期高齢者医療特別会計	2億5,245万円	2億4,653万円	592万円
睦合財産区特別会計	48万円	44万円	4万円
富沢財産区特別会計	552万円	515万円	37万円
大城平外二山恩賜林 保護財産区特別会計	56万円	25万円	31万円
大日向外三山恩賜林 保護財産区特別会計	15万円	12万円	3万円
合 計	31億4,213万円	29億8,979万円	1億5,234万円

特 別 会 計

簡 易 水 道

歳入の主なものは、使用料、一般会計繰入金、町債等です。歳出の主な使いみちは、営繕費6,982万9千円、梅

島宮農飲雜用水簡易水道改良費、4,733万6千円、十島簡易水道改良費567万円、償還金2億776万8千円等

です。

(賛成・全員)

指 定 居 宅 サ ー ビ ス

歳入の主なものは、介護サービス費収入、一般会計繰入金等です。

歳出の主な使いみちは、居宅サービス事業費、居宅介護支援事業費等です。

(賛成・全員)

国民健康保険

事業勘定

歳入の主なものは、国民健康保険税、前期高齢者交付金、国庫支出金、繰越金等です。歳出の主な使いみちは、保険給付費6億4,603万4千円、後期高齢者支援金等1億1,883万6千円、共同事業拠出金9,481万7千円、介護納付金5,707万4千円等です。

南部診療施設勘定

歳入の主なものは、診療収入、他会計繰入金等です。歳出の主な使いみちは、医業費1億3,451万6千円、施設管理費6,488万8千円等です。

介護保険

歳入の主なものは、保険料です。

(賛成・全員)

支払基金交付金、繰入金、国・県負担金等です。

歳出の主な使いみちは、各種サービス等の保険給付費、介護予防等の地域支援事業費等です。

(賛成・全員)

後期高齢者医療



富沢デイサービスセンター

睦合財産区

歳入は、他会計繰入金、繰越金です。

歳出は、主に管理費です。

(賛成・全員)

富沢財産区

歳入は、他会計繰入金、繰越金、財産収入です。

歳出は、造林費、管理費です。

(賛成・全員)

大日向外三山 恩賜林保護財産区

歳入は、団体支出金、繰越金等です。

(賛成・全員)

大城平外二一山 恩賜林保護財産区

歳出は、管理費等です。

(賛成・全員)

報告

- 平成24年度決算に基づく南部町健全化判断比率及び資金不足比率の報告

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、平成24年度決算に基づく南部町健全化判断比率及び、資金不足比率について、監査委員の審査意見書を付して報告されたが、健全化比率、資金不足比率とも基準を下回つており、適正な水準で良好な状態を示していました。

今後も、財政状況が厳しい中、住みやすい、安心安全な町づくりのための事業や、各種住民サービス事業を計画的に推進していく必要があるのでは、行財政改革や有効的かつ効果的な事業の採択などを実施し、引き続き、本町の財政規模にあつた、健全で安定した財政運営の持続に取り組まれたい。

監査委員決算審査意見書

平成24年度の一般会計及び、特別会計9件の歳入歳出決算書・調書等は、関係法令に準拠したもので、各会計決算の計数も正確であり、事業も計

算に沿つて執行され、正当なものと認められました。財政健全化法により、公表です。

(賛成・全員)

条例の改正等

- 南部町職員給与条例の一部改正

平成18年の給与改正で、一般行政職の給料表が引き下げとなり、現給保障がされてい

たが、官民格差是正や東日本

大震災の復興財源の確保等の

理由から平成26年4月1日か

ら現給保障が廃止され、職員

の給料が減額されます。

(賛成・全員)

●南部町税条例の一部改正

○年金特別徴収制度の見直し、

①特別徴収対象年金所得者が

賦課期日後に市町村の区域外

に転出した場合現行では自分

で納めているが平成28年10月

から特別徴収が継続される。

②年金支給の際に徴収される

個人町民税額を平準化させる

ため、平成28年10月から公的

年金からの特別徴収における

仮徴収額の算定が見直される。

○金融所得課税の一体化

・金融商品に係る損益通算を

拡大するとともに、公社債等

配当に対する課税方式が平成

28年1月から変更される。

(賛成・全員)

●南部町国民健康保険税条例

の一部改正

もない、平成29年1月から所

要の改正がされる。

(賛成・全員)

意見書の提出

●南部町後期高齢者医療に関する条例の一部改正

○30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書

○30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書

●南部町介護保険条例の一部改正

延滞金の割合が改正され平成26年1月1日から適用される。

○年金特別徴収制度の見直し、

①特別徴収対象年金所得者が

賦課期日後に市町村の区域外

に転出した場合現行では自分

で納めているが平成28年10月

から特別徴収が継続される。

○年金支給の際に徴収される

個人町民税額を平準化させる

ため、平成28年10月から公的

年金からの特別徴収における

仮徴収額の算定が見直される。

○金融所得課税の一体化

・金融商品に係る損益通算を

拡大するとともに、公社債等

配当に対する課税方式が平成

28年1月から変更される。

○森林吸収源対策及び地球温

暖化対策に関する地方の財

源確保のための意見書

○人権擁護委員の推薦

次の方に同意した。

○森林吸収源対策及び地球温

暖化対策に関する地方の財

源確保のための意見書

○人権擁護委員の推薦

次の方

総括質疑

財政健全化判断比率と、資金不足比率についての報告

問 24年度一般会計は、5億1,837万円の黒字決算で、特別会計を含めた連結決算も黒字であり、町の財政は健全であるとの報告だが、一方で県民税、町民税の増額もあり、今後、町の暮らしは厳しさが予測される。この様な状況のなか、来年度の予算編成に向けた基本的な考え方を聞きたい。

町長 日本経済もかなり厳しいなかで、町の財政も、突発的な災害等も含め、将来的な町財政を見極める必要がある。

町民の暮らしが第一であることを念頭に、来年度の予算編成をしつかりやつていきたい。

交付金です。

南部町では、災害復旧事業、中山間地域総合整備事業、道路施設の長寿命化事業が対象となります。これらの地方負担額は5,060万5千円で、これに交付率88.125%を乗じた額4,459万6千円が交付される見込みです。

問 今回の税条例の改正は、個人投資家の損益を通算により算出すると言うことで、税の減額になるのか。

税務課長 個人投資家の市場参加を促すための法改正で、金融商品の損益通算を拡大することにより、投資リスクの軽減を図るものですが。

25年度一般会計補正予算

問 「地域の元気臨時交付金」の使いみちと算定基準は。

財政課長 この交付金は、国の24年度大型補正によるもので、公共事業のうち、地方負担が発生するものについて地方の資金調達に対応するため、さらには地方の追加投資による地域経済の活性化のために創設された

名ほどを中心に、ボランティア活動により、実行委員会を立ち上げ、数回の会議を開き、白鳥山恋人の聖地や町の施設を活用して、町内外の男女の成婚の手助けを目標とした婚活イベントを

11月中旬に計画しています。ア活動により、実行委員会を立ち上げ、数回の会議を開き、白鳥山恋人の聖地や町の施設を活用して、町内外の男女の成婚の手助けを目標とした婚活イベントを

問 交流促進施設整備事業の、水道設備改良事業の財源組み替えについて説明を。

財政課長 25年度当初予算では、総事業費の95%、9,670万円を合併特例債で計上しましたが、県との協議のなかで合併特例債は使えないとのことで、事業費の半分を簡水債、残りの半分を過疎債に組み替えました。交付税補填は簡水債はゼロ、過疎債は70%補填となります。

問 地域の防災力を高める支援事業補助金の内容は。

交通防災課長 毎年度、各自主防災会に対し災害対策用資機材・備蓄備品等の購入費として、一律10万円を限度に補助金を交付しております。今回の補正是事業拡充対策補助金として考えております。今回

交通防災課長 公民館や集会所には耐震化が必要な施設が多い。今後は国・県に対しても補助金、交付金を強く要望していきたい。

問 町内の避難場所の耐震化対策は。

南部町では、災害復旧事業、中山間地域総合整備事業、道路施設の長寿命化事業が対象となります。これらの地方負担額は5,060万5千円で、これに交付率88.125%を乗じた額4,459万6千円が交付される見込みです。

るもので、災害時に避難所となる各小中学校の防災備蓄品・資機材等の整備を図り、避難所運営の円滑化に充実していきたいと考えております。



防災備蓄品（南部中学校）

企画課長 役場職員の若手20

委員会レポート

各常任委員会に付託された議案を、
9月11日・12日に慎重審議した。

総務建設常任委員会

問 オフトーク通信から光ネットに移行した関係の収支状況について説明を。

答 平成24年度の光ネットの歳出は起債償還分を除き約

4,000万円、歳入は光ファイバー貸付収入等により約2,200万円で、差し引き1,800万円が町一般財源となります。平成23年度までの旧オフトーク通信は、歳入財源はなかつたので、すべて町一般財源で約3,680万円程の事業費でした。

これと比較しますと町一般財源は1,880万円の削減となりました。

なお、起債償還を含めますと一般財源額は増えます。

行政告知放送の送信件数について説明を。

答 情報センターで取扱い送信をした件数は4,149件です。

問 南部区では災害時における各戸安全確認手段として、黄色いハンカチを掲げる訓練を実施したが、全町的に広める考えは。

答 南部区の黄色いハンカチ作戦は、防災会への10万円の補助金でハンカチを購入し実施しました。今後、事業効果に配慮し、自主防災会の意見等を確認しながら、前向きに検討していきます。

問 新企画の婚活プロジェクト費があり期待しているが、募集チラシの配布範囲と年齢制限は。

答 今回は、男性をメインとした婚活イベントを考えた結果、町内の女性の他、県内の16市町村の結婚相談所へのチラシによる周知、県外では富士・富士宮地区を中心、新聞広告などにより、女性の参加者を募集したいと思います。なお年齢については、初回であるので制限は設けず進めます。

答 審議会等で、基本計画を作成し報告もしたところで思うが、現在の状況は。

問 中野地域の交流促進施設について、早く進めるべきだと思うが、現在の状況は。



白鳥山恋人の聖地

問 地方交付税が減額されることは使い勝手が悪く、直接受設に入れるよう当初から要望しており、基本計画

もそれに沿つたものでした。が、公安委員会との協議を含め、色々な問題が出されました。町の要望と計画について詳しい説明と、早急な対応を強く要望しています。国交省の回答を見極めたなかで、今年中にきつかりとした方向性を出して、26年度に詳細設計に入りたいと考えています。

答

地方交付税の一本算定化により5年後には、5億円程度の減収が見込まれる中、歳入規模に見合った歳出構成への転換が求められます。

人件費の圧縮や起債制限と繰上償還による公債費の削減などに取り組んでいますが、その他の属する部分は、事務事業の公平かつ大きな見直しによる経費削減の取り組みが必要であります。

今後、政策的な事業や防災・減災対策としての投資事業が控えており、限られた財源をどう配分していくのかが大きな課題であり、これからは、さらなる行財政改革、将来の公債費負担軽減のための町債繰上償還の実施、非効率的な事務事業の廃止・統合にも積極的に取り組むことが求められています。今までに中学校や学校給食共同調理場の統合を実施してきましたが、今後も施設の統合や民間委託等について検討すべきものがあります。また、今年度は、町が補助及び助成等

をしている事業の適正な執行と、当該経費の公正な支出を図ることを目的に補助金等の内部審査を実施しています。

さらには、その他の属する部分の事務事業の見直しが必要で、住民の理解と協力無しには実現不可能であると考えています。

るいは買取り価格を上げてもらうなど、町から働きかけは出来ないか。

答

難しい面もあるが、JAに

は町から補助金も出していいる関係があるので、茶業組合と連携し、働きかけをしていきます。

問 滞納関係について説明を。

答 町民税・固定資産税・軽自動車税の滞納者は、年度当初に384人いましたが、155人が完納し、229人が未納となり、現在分納中です。



秋整枝を待つ茶畠

問

指定管理施設で、なんぶの湯と道の駅とみざわは指定管理料を払わずに運営できているが、他を含めて見通しは。

答

24年度決算で、なんぶの湯、101万4千円、道の駅が211万7千円が町への納付があり收支は黒字ですが、奥山温泉と山水徳間の里は赤字経営となっていますので、経営努力をお願いして行きます。



奥山温泉

問

耐震化されていない町営住宅の管理について説明を。

答

現在は町営住宅が空室になつた場合、入居募集は行ないません。中村、内船、越渡団地については、一戸建てなので払下げについて今後検討をしていきたいと思います。北坂団地につきましては長屋作りのため難しいが検討して行きます。

文教厚生常任委員会

問 配当所得を配当所得等にとあるが、改正点の説明を。

答 上場株式の配当所得に係る分離課税に、特定公社債の利子所得が追加されたため、配当所得等という文言になりました。

えており、今年度予算と合せて、12月の議会で審議願いたく思います。

問 医療が高度化しているが、1人当たりの医療費の増加の内訳は。また傾向としてどうか。

答 23年度と24年度の比較では、件数自体が23年度3万2,609件24年度は3万3,573件と964件増えています。一人当たりの費用額は、23年度が29万6,616円、24年度が33万6,060円で、3万9,444円増加しています。

問 指定寄附金1,310万円について使い道等については。

答 町内の3名の方から、福祉目的の指定による寄附金1千万円、300万円、10万円がありました。1,300万円は福祉事業の財源として基金に積み立て、10万円は備品の購入にしました。

問 要介護3以上が42.19%となっているが、状況は。

答 毎年認定数は変っていますが、重度比率の傾向としては、高齢化が進み、高齢者の身体機能低下による骨折等での入院が増え、退院後の介護保険サービスの認定で介護3以上が増え、又高齢で寝たきり状態、認知症の人も増え、それに伴う介護度の上昇もあると分析しています。

時効を中断させ納税折衝にあたっていますが、財産がない、生活の困窮、所在不明などの理由により徴収困難と判断し、法令に基づき15件を不納欠損処分としました。

問 今議会で一般質問があつたように、いざれ町で介護認定軽度者の対応をするこについて、考えを伺いたい。

2が地域支援事業に移行する方針を受け、介護保険サービスだけではカバーできない問題も様々があるので昨年度から、地域包括ケアシステムの構築に向け、課内すべての係が連携して取り組みをしております。

答 県の調査によると、南部町では施設入所を申し込んでいる方は約160名で、介護3以上の方約70名です。施設の増床検討については、介護事業計画策定時に協議していますが、施設の充実と介護給付費や介護保険料は相反するものがあるので、今後の状況を見込みながら、施設の増床については、検討する必要があると思います。

問 特養等への待機者について説明を。

答 県の調査によると、南部町では施設入所を申し込んでいる方は約160名で、介護3以上の方約70名です。施設の増床検討については、介護事業計画策定時に協議していますが、施設の充実と介護給付費や介護保険料は相反するものがあるので、今後の状況を見込みながら、施設の増床については、検討する必要があると思います。

問 国保会計がだいぶ厳しいようだが、その内容については。

答 23年度末で1億2,300万円ほど繰越金があり、24年度はこの繰越金で十分賄えると考えていました。前半は良好でしたが、9月以来激しく医療費が増加し、多い月には6千万円を越えるほどになり、年度末まで続きました。25年度に入つても高いまま推移していくまます。このままの状態が続りますと非常にひっ迫し、今年度末にも一般会計から繰入れをお願いしなければならない状況です。

問 上場株式の配当所得に係る分離課税に、特定公社債の利子所得が追加されたため、配当所得等という文言になりました。

答 上場株式の配当所得に係る分離課税に、特定公社債の利子所得が追加されたため、配当所得等という文言になりました。

問 許約や差し押さえを行い、

答 滞納者に対しては、納入未済額2,437万8,691円の対応は。

問 健康増進事業で、子宮頸がんワクチンの不具合が報道されているが、南部町では対象者がいるのか。

答 南部町では小学校6年生、中学校2・3年生、高校1年生の女子の80%以上が受けているが、問題となつている継続する痛み等は報告されていません。

問 特養等への待機者について説明を。

答 県の調査によると、南部町では施設入所を申し込んでいる方は約160名で、介護3以上の方約70名です。施設の増床検討については、介護事業計画策定時に協議していますが、施設の充実と介護給付費や介護保険料は相反するものがあるので、今後の状況を見込みながら、施設の増床については、検討する必要があると思います。



慈生園

問 子ども・子育て支援事業計画策定ニーズ調査業務委託料100万8千円について。

答 子ども・子育て支援法に基づく、26年度中の計画策定に向け、就学前の児童と小学校児童639人を対象に、地域・保護者の就労、保育の利用、子育て支援事業の利用等や意見記入等による調査を行うものです。

答 25年度当初予算で10件で100万円を計上したが、8月までに10件の申し込みがあったため、今回の補正で10件100万円を追加補正するものです。

問 中野交流施設の水道事業を一般会計から簡易水道会計へ移行となつた理由は。また、この事業に関する変更認可については。

答 24年から可燃ゴミの処理を委託しています。8ヶ月間で784t、処理委託費用は3,919万4千円でした。



衣料等回収ボックス（本庁舎）

問 アルカディアスポーツセンターの收支は3,900万円の赤字となる。利益を追求する施設ではないが、少しでも赤字を減らす必要があると思うが、今後の利用者増を図る取り組み等について説明を。



アルカディアスポーツセンター

答 この事業は、財政面で有利な合併債で予定しましたが、事業執行にあたって関係機関と協議する中で、交流施設以外の他地域への水道供給は合併債の充当が適切でないとの

指導により、過疎債と簡水債を充て実施するため、簡易水道会計へ予算組替えしました。また、この事業の変更は昨年認可されています。

今年度は処理費用が増加しているので、町民には認識をしていただくとともに、再度分別処理の周知徹底を図りたい。

答 今後も水泳教室などの各種教室の充実を図ることもに、一般会員や法人会員を増やしていきたい。

ここが聞きたい!!

3議員が問う

一般質問



仲亀佳定 議員

問

農地の除外申出
手続きの短縮は

答 国、県に

強く働きかける

問

南部町のほぼ全域の農地は農業振興地域で、家を建てる場合は、除外申し出

の必要があるが、通知を受け取るまで長い時間がかかる。過疎化の一因である人口流出や町の活性化のため、農振除外の時間短縮ができるか、町の考えは。

町長 農振農用地区域内の面積は約375ヘクタール、農業振興のため優良農地の指定や、補助金を受け基盤整備や農道整備を行っている。除外申し出は半年程度、5年に一度の総合見直し時は2～3年かかる。短縮是非常に難しいが、事務処理の簡素化も含め、国、県に強く働きかけたい。

問

後継者不足から農地荒廃が進み、防災や景観維持が大きな問題だ。2千m²以上耕作していないと農地取得できないが、農地下限面積の特例や、流動化を進め

得できないが、農地下限面積の特例や、流動化を進められる考えはないか。

町長 農地法第3条許可是、町の農業委員会で審議・決議しており、下限面積に満たないものを、町が特例で認めることはできない。新たに農業をする人が増えると農地を荒廃さ

問 農地取得
下限面積の特例は

答 町では特例は認められない

せる可能性も含んでいる。

農業委員会の指摘でもメリット・デメリットがあり、非常に難しい問題だ。

実績をつくつて農地を取得していただくことが望ましい。



荒廃した農地

問

農地の除外申出
手続きの短縮は

答 国、県に

強く働きかける

町長 農振農用地区域内の面積は約375ヘクタール、農業振興のため優良農地の指定や、補助金を受け基盤整備や農道整備を行っている。除外申し出は半年程度、5年に一度の総合見直し時は2～3年かかる。短縮是非常に難しいが、事務処理の簡素化も含め、国、県に強く働きかけたい。

町長 農地法第3条許可是、町の農業委員会で審議・決議しており、下限面積に満たないものを、町が特例で認めることはできない。新たに農業をする人が増えると農地を荒廃さ

問 農地取得
下限面積の特例は

答 町では特例は認められない

町長 農地法第3条許可是、町の農業委員会で審議・決議しており、下限面積に満たないものを、町が特例で認めることはできない。新たに農業をする人が増えると農地を荒廃さ

せる可能性も含んでいる。農業委員会の指摘でもメリット・デメリットがあり、非常に難しい問題だ。

実績をつくつて農地を取得していただくことが望ましい。



旗持 雅 議員

問 52号線雨量規制解除と 新々富士川橋実現は

答 工事完了後の 雨量規制解除の確約を得ている

問

町長

①国道52号

①国道52号の雨量規制は、生活圏を富士・富士宮を中心とした静岡県にかかわりを持つ南部町にとつて大変重大な影響がある。身延線の列車本数が少ないなか、現状の交通手段は自動車以外に無いのが現実である。多くの町外への通勤者の利便性。

②大災害発生時の静岡県と連携した相互の安全確保。定住化構想を踏まえた、町の活性化等を考えると、52号線の雨量規制解除は、町の最重要課題であり、町の悲願と考えます。

現在の道路状況は難しい問題を含んでいるが、安全を確保した上で、雨量規制の解除に向けた取り組みと今後の見通しを聞きたい。

③新々富士川橋実現に向けては、通勤者がたいへん労をしているなか、実現に向けて明るい見通しと聞くが、進捗状況は。

④国道469号・富士南麓道は、路線確定迄には、不确定要素も多いと思うが、今後の進め方はどう考えて

事業未着手個所の中で用地交渉が難航し、事業の進捗が遅れているが、国交省が粘り強い交渉を行つており、工事完了後に規制が解除される確約を得ている。

②新々富士川橋は、交通渋滞の解消や、富士川流域の活性化と、災害時の緊急輸送路として東海地震の防災対策強化につながる。

③峡南地域と富士南麓市町の連絡強化のため、重要度がさらに高まる。

して來た。橋梁事業と接続道路整備が円滑に推進し、一日も早く完成するよう、積極的に活動していきたい。

③峡南地域と富士南麓市町の連絡強化のため、重要度がさらに高まる。

山梨・静岡の両県関係機関に対し、早期のルート決定と事業着手を要望していく。



雨量規制のかかる国道52号（境川地先）



内田大明 議員

問

介護保険制度の要介護度の認定区分「要支援者」の対応は

答

国交付金継続を要望していく

問

昭和30年、40年代の頃は、お年寄りと呼ばれていたが、平成に入り、高齢者と呼ばれるようになると、

少子高齢化など、日本を取り巻く環境は厳しく、若者が高齢者に対し、昔ほど余裕をもつて、接することができなくなってきたように感じられる。先の新聞等には政府の社会保障制度改革議会議は、最終報告書案の各論部分を大筋で了承したと大きく報道されました。

国民会議は、要介護者1～5までの介護保険料の負担額の増大等を見え、要支援者1～2までの対象者の方は、全国一律サービス型の介護保険から切り離し、市町村の業務として新たな地域包括推進事業に段階的に移行させといわれております。

2014年度にも法案を成立し、2015年度実施を目指しておると聞き及んでいます。

町の予防給付は、利用者数年間約957人、給付総額4千万円と聞いております。

平成25年4月1日現在、

本町の65歳以上の高齢者は

3,087人、高齢化率は34.8%という状況です。

このうち1人ぐらしの方は、

365名です。皆が安心してくらすことが出来る田舎町にするためには、町長の政策的な判断も大変重要なことだと思われます。

我南部町が福祉先進地として走り続けるための人材確保やサービス提供のため見えており、市町村の負担額も増大が予想されることとは、目

も、サービスの低下につながらないよう、人材の適正配置等で対応していきたい

町長 現在、要支援1の方が

58人、要支援2の方が61人、合計119人の認定者が国・県の補助を受け実施している。

地域支援事業の介護予防事業費の財源は、交付基準額に対し、国が25%、県が29%、介護保険料から21%、一般会計が12.5%、社会保険支払基

国・県に町村の負担増にながらないよう、国・県の交付金の継続などを要望したい。また町としても、サービスの低下につながらないよう、人材の適正配置等で対応していきたいと思う。



ゲートボールを楽しむ高齢者

現地観察報告

観察日

平成25年9月10日(火)

観察箇所

- 環境センター
- 廃水処理施設のシステム及び、ボイラーメンテナンスの現況等について、詳細な説明を受けた。



- 陵草地内の町道境川梅島線改良工事（24年度施工分）延長160m、幅5mの工事概要の説明を受けた。
- 梅島浄水場改修工事
- 梅島浄水場電気計装設備改修工事
- 着水井工事、配管工事、急速ろ過機増設工事及び、



完成した梅島浄水場工事

電気関係に係る事業について説明を受けた。

- 中部横断自動車道の工事状況を中日本高速より説明を受けた。

①樽崎トンネル北工事
トンネル本坑II延長2,372m、避難坑II

延長2,380mの工事で平成27年5月の完成を予定。

②長瀬橋工事

延長322.5m、幅9.5mの工事で平成27年5月の完成を予定。

年3月の完成を予定。
③福士川第一橋工事
延長546m、幅9.5mの工事で平成29年1月の完成を予定。



専決処分

峡南広域行政組合議会報告

樽崎トンネル北工事

平成25年第2回臨時会は、8月12日に開会され、専決処理の承認1件と、消防救急デジタル無線システム整備事業請負契約締結について、原案どおり可決し、同日閉会した。

○契約の相手方
甲府市相生1丁目5番12号
タツミエンジニアリング
株式会社、有限会社小林
電気商会消防救急デジタル無線システム整備事業
共同事業体（代表取締役
中澤一浩）

- 契約の金額
5億1,450万円
- 契約の方法
一般競争入札（4社参加）
- 契約の目的
消防救急無線システム整備事業請負

補正額は、881万円を追加し、歳入歳出の予算総額を19億2,100万2千円とする。
主な使い道は、中部横断光ケーブル移設工事です。

○平成25年度一般会計補正予算（第2号）

議員視察研修報告

し合い、提案し行動していく仕組みは、大変参考となつた。

○宝角合金製作所「竹粉碎機と竹パウダー」

9月25日から27日の間に、鳥取県議員視察研修のため、鳥取県智頭町と姫路市の宝角合金製作所を訪問した。

○智頭町「ゼロ分のイチ村おこし運動と百人委員会」

ゼロ分のイチ村おこし運動は、「町の活性化は集落の活性化から」を基本に、住民一人ひとりが無（ゼロ）から有（イチ）への一步を踏み出そうというものである。具体的には、住民が主体となって集落や地域の10年先の将来像を描き、住民自らの責任により目的に向かって活動するもので、行政はこの活動を支えるため、10年間の活動費の助成や活動に関する情報の提供など、計画実行のためのサポートを行う。今までに人形淨瑠璃の保存伝承・交流による集落の発見・都市の生協と連携した交流などが実施された。百人委員会は、公募による住民が、身近で関心の高い課題について話し合い、課題を解決するための政策を行政に



智頭町での研修



竹粉碎機「バンブーミル」

提案していく組織です。7部会で構成され、月2回程度協議をしており、森に入ることで子供達の感性を豊かにすることを目的とした「森のようちえん事業」、材木市場に出荷したことのない人をターゲットに、軽トラックでも出荷可能な寸法の杉等のチップ材1t当たりに、6千円相当の地域通貨（杉小判）を還元し、商店で買い物ができる「木の宿場事業」などが展開された。行政への陳情や要望だけではなく、このように、住民が町の現状を把握し、課題について話

産業機械部品製造のノウハウを生かし開発された竹粉碎機は、シンプルで特殊刃先による長寿命化、約30ミクロンの均一な超微粒子竹パウダーの生成を可能にしています。またこの超微粒子化された竹パウダーは、土壤改良剤・消臭脱臭・生ごみ処理・畜産飼料など多方面に活用されており、竹がもつ資源としての可能性に注目した宝角合金製作所の一考となり、大変有意義な研修であった。

9月		議会の動き										
25日(木)	南部町老人ゲートボール大会	7月	25日(木)	南部町老人ゲートボール大会	29日(月)	中部横断自動車道（富沢・増穂）連絡協議会総会	30日(火)	富士川林業振興会総会（表彰式）	30日(火)	秋の交通安全運動街頭指導	20日(金)	本会議2日目（現地視察）
26日(金)	決算監査報告	31日(水)	全国議会広報研修会	31日(水)	福祉健康まつり実行委員会	30日(木)	議員行政視察研修（30日まで）	30日(木)	本会議3日目（閉会）	21日(土)	富河・万沢保育所合同運動会	
27日(土)	国道4・6・9号建設促進期成同盟会運営活動	8日(木)	議会広報編集委員長会議	12日(木)	峡南広域行政組合議会第2回臨時会	15日(木)	南部の火祭り	24日(火)	例月出納検査	24日(火)	秋の交通安全運動街頭指導	
28日(日)	国民健康保険運営協議会第4回研修委員会	29日(木)	なんぶ光ネット運営委員会	20日(火)	リニア新山梨駅誘致促進峡南協議会役員会	20日(火)	例月出納検査（7日まで）	25日(水)	議員行政視察研修（27日まで）	25日(水)	本会議3日目（閉会）	
29日(木)	町村議会運営委員長視察	30日(金)	民生委員児童委員推薦会	22日(木)	新々富士川橋建設促進期成同盟会運営活動	12日(木)	臨時会	28日(土)	睦合・栄保育所合同運動会	28日(土)	秋の交通安全運動街頭指導	
30日(金)	学校給食共同調理場視察	30日(金)	国民健康保険運営協議会	23日(金)	第4回研修委員会	15日(木)	例月出納検査	30日(木)	本会議3日目（閉会）	20日(金)	文教厚生常任委員会審査	
31日(土)	決算監査報告	31日(土)	国民健康保険運営協議会	24日(土)	第4回研修委員会	16日(木)	第4回広報編集委員会	31日(木)	第1回広報編集委員会	11日(水)	総務建設常任委員会審査	
1日(月)	議員全員協議会	1日(月)	国民健康保険運営協議会	25日(木)	第4回研修委員会	17日(木)	峠南広域行政組合第2回定期例会	21日(木)	第5回広報編集委員会	12日(木)	第1回広報編集委員会	
2日(火)	議員全員協議会	2日(火)	国民健康保険運営協議会	26日(木)	第4回研修委員会	18日(木)	水道委員会、環境委員会	22日(火)	例月出納検査	20日(金)	本会議2日目（現地視察）	
3日(水)	議員全員協議会	3日(水)	国民健康保険運営協議会	27日(木)	第4回研修委員会	19日(木)	町村監査委員全国研修会	23日(水)	議員行政視察研修（27日まで）	11日(水)	秋の交通安全運動街頭指導	
4日(木)	議員全員協議会	4日(木)	国民健康保険運営協議会	28日(木)	第4回研修委員会	20日(木)	第4回広報編集委員会	24日(木)	例月出納検査	21日(木)	富河・万沢保育所合同運動会	
5日(金)	議員全員協議会	5日(金)	国民健康保険運営協議会	29日(木)	第4回研修委員会	21日(木)	第4回広報編集委員会	25日(水)	議員行政視察研修（27日まで）	22日(水)	秋の交通安全運動街頭指導	
6日(土)	議員全員協議会	6日(土)	国民健康保険運営協議会	30日(木)	第4回研修委員会	22日(木)	第4回広報編集委員会	26日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	23日(木)	本会議3日目（閉会）	
7日(日)	議員全員協議会	7日(日)	国民健康保険運営協議会	31日(木)	第4回研修委員会	23日(木)	第4回広報編集委員会	27日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	24日(木)	秋の交通安全運動街頭指導	
8日(月)	議員全員協議会	8日(月)	国民健康保険運営協議会	1日(木)	第4回研修委員会	24日(木)	第4回広報編集委員会	28日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	25日(木)	本会議3日目（閉会）	
9日(火)	議員全員協議会	9日(火)	国民健康保険運営協議会	2日(木)	第4回研修委員会	25日(木)	第4回広報編集委員会	29日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	26日(木)	秋の交通安全運動街頭指導	
10日(水)	議員全員協議会	10日(水)	国民健康保険運営協議会	3日(木)	第4回研修委員会	26日(木)	第4回広報編集委員会	30日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	27日(木)	本会議3日目（閉会）	
11日(木)	議員全員協議会	11日(木)	国民健康保険運営協議会	4日(木)	第4回研修委員会	27日(木)	第4回広報編集委員会	31日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	28日(木)	秋の交通安全運動街頭指導	
12日(金)	議員全員協議会	12日(金)	国民健康保険運営協議会	5日(木)	第4回研修委員会	28日(木)	第4回広報編集委員会	32日(木)	議員行政視察研修（27日まで）	29日(木)	秋の交通安全運動街頭指導	

○議会傍聴の「」案内

次の定例会は12月です。

議場入口で受付を済ませばだれでも傍聴できます。詳細は議会事務局へお問い合わせください。

ふるさと万沢



望月多代里
(元宿区下宿)

「子はかすがい」と言いますが、私たち夫婦には子供がおりません。夫婦ふたりの人生を楽しく生きていく事、「子がないのも又かすがい」なのです。

今もお子さまに恵まれず、悩んでいらっしゃる御夫婦にもやさしい町、あたたかい町政であつて欲しいと願っています。

万沢中学校体育館でのママさんバーボールの練習。ひと汗かいたあとのお茶を飲みながらの雑談。

試合では、みんなでひとつになり、ボールを必死に追いかけた、ちょっとした青春でした。

万沢支所のピアノを囲んで万沢支所のピアノを囲んでのコーラス部の練習。

おなかから声を出し、ちょっとしたストレス発散?。

発表会では、きらびやかなドレスで、緊張しながらの舞台でした。

今は、どちらとも廢部になってしましましたが、その時に御一緒していただいた万沢の方々には、ばったり会うと声をかけていただき、私の大切な宝物です。

十島に住んで

田中由美子
(十島区下組)

「子はかすがい」と言いますが、私たち夫婦には子供がおりません。夫婦ふたりの人生を楽しく生きていく事、「子がないのも又かすがい」なのです。

今もお子さまに恵まれず、悩んでいらっしゃる御夫婦にもやさしい町、あたたかい町政であつて欲しいと願っています。

時が経つのは早いもので、私が万沢に嫁いで丸24年になります。

暖かい気候だけでなく、温かいまわりの方々に囲まれ、支えていただいていることに感謝を忘れず、毎日のなにげない幸せを大切に、今ではすっかり私のふるさとなつた万沢で暮らしていきたいと思います。

万沢支所のピアノを囲んでのコーラス部の練習。

おなかから声を出し、ちょっとしたストレス発散?。

発表会では、きらびやかなドレスで、緊張しながらの舞

今や世界遺産の富士山を間近で見られる。動物園で見る物であつた猿や鹿等に日常的に出逢える。（夜道で車に鹿がぶつかつた時は怖かつたが…）南部の火祭りで土手に寝そべつて花火を仰げる。等々挙げれば沢山あります。が、何といっても子供を育てるのに良い環境だという事です。役場や図書館の子育てサークルやピュア峡南の催し等に参加し、私も中三の双子と小二の娘達も色々な経験をさせて頂き、また交友も広がりました。私の住む十島や、子供が通う小学校では年上の子が下の子の面倒をよくみてくれ、一緒に遊んでくれる姿は微笑ましいものです。



白鳥太鼓

私の勤める高齢者施設にいらっしゃる方々は、皆さん優しく笑顔の素敵な方々ばかりで、いつも元気を頂いています。

そんな魅力あふれるこの町は、第二の故郷です。今や世界遺産の富士山を間近で見られる。動物園で見る物であつた猿や鹿等に日常的に出逢える。（夜道で車に鹿がぶつかつた時は怖かつたが…）南部の火祭りで土手に寝そべつて花火を仰げる。等々挙げれば沢山あります。が、何といっても子供を育てるのに良い環境だという事です。役場や図書館の子育てサークルやピュア峡南の催し等に参加し、私も中三の双子と小二の娘達も色々な経験をさせて頂き、また交友も広がりました。私の住む十島や、子供が通う小学校では年上の子が下の子の面倒をよくみてくれ、一緒に遊んでくれる姿は微笑ましいものです。

編集後記

▼政府は閣議で、消費税率を来年4月1日に予定通り5%から8%へ引き上げることを決めた。経済対策を打ち出すとともに、賃上げを求めるが、給料引き上げの動きは広がらない。アベノミクスによる円安の影響で、食品などの値上がりが相次ぎ、負担増が続く家計への影響を心配せずにいるかもしれません。

▼2020年夏のオリンピックが、56年ぶり東京でパラリンピックと併せて、開催される事が決定された。7年後に向け、五輪をインフラ改修の起爆剤や経済の活性化につなげるとともに、東北の復興をより早く、加速させる契機となつてほしいものです。

我が南部町も、4年後には中部横断自動車道の開通が予定される中、魅力ある町づくりに向け、議員一同皆様と共に知恵を出し合い、努力していきます。

委員長 篠持 雅
内田大明
仲龟佳定

〔広報編集委員会委員〕
遠藤光宣